



2011年理系第2問

- 2 四面体OABCと、Oと異なる点Gが与えられているとき、以下の問いに答えよ。

- (1) 等式 $\vec{AG}^2 = \vec{OG}^2 - 2\vec{OG} \cdot \vec{OA} + \vec{OA}^2$ を示せ。ただし、 $\vec{OG} \cdot \vec{OA}$ は \vec{OG} と \vec{OA} の内積を表す。
(2) \vec{OG} が

$$\vec{OG} = a\vec{OA} + b\vec{OB} + c\vec{OC}$$

と表されているとき、

$$a\vec{AG}^2 + b\vec{BG}^2 + c\vec{CG}^2 = a\vec{OA}^2 + b\vec{OB}^2 + c\vec{OC}^2$$

が成り立つための実数 a, b, c についての条件を求めよ。